

第56号議案

「アフレルスプリングカップ2020」の後援名義使用承認について

上記の議案を提出する。

令和元年12月10日

提出者 文京区教育委員会

教育長 加藤 裕一



別記様式第1号 (第6条関係)

文京区教育委員会 共催・後援 名義使用申請書

2019年 11月 11日

文京区教育委員会 殿

申請者 (申請団体) 株式会社アフレル

住所 (所在地) 東京都中央区日本橋小伝馬町2-8  
新小伝馬町ビル5F

代表者名 (ふりがな) こばやし やすひで

小林 靖英

代表者連絡先 西村 咲耶  
(事務担当者) 03-6661-9251

下記事業を実施するに当たり、文京区教育委員会 共催・後援名義を使用したく、申請します。

記

事業名	アフレルスプリングカップ2020	
実施期間	2020年 3月 30日 (月) から 2020年 3月 30日 (月) まく (1日間)	
実施場所	大田区産業プラザPiO	
事業内容	目的※	プログラミング教育に関心を持ち、学習を始めている学校や塾ご家庭の子供たちの成果発表の場を作る。
	内容	レゴマインドストームとTETRISを使った自律型ロボットコンテスト
	対象者	小学生～大学生、高専生、専門学校生 (参加予定人員 1500人)
	参加費	1人あたり3000円
他団体の共催、後援等 (申請中、承認済の別)	NPO法人 WRO Japan (承認済)、大田区教育委員会 (申請中)	
備考		
申請書類一式は、教育委員会会議資料として、HP等で公開いたします。 公開することに <input checked="" type="radio"/> 同意する ・ <input type="radio"/> 同意しない		

※「目的」は、教育委員会が後援するに当たり、「区立幼・小・中の児童・生徒にとって、どのようなメリットがあるのか」という視点で記載してください。

## 『アフレルスプリングカップ 2020』企画書

### 1. 企画背景

今回で 7 回目となるアフレルスプリングカップは、初心者向けのロボットコンテストであり、プログラミング教育への関心を持ち、学校や民間の教室、ご家庭で学習を始めている子どもたちが増えてきている昨今に、その成果発表の場として開催している。

本ロボットコンテストは、プログラミング学習を始めて間もない子どもでも出場できるような競技内容になっているため、学校や塾で行われているプログラミング教育の中での目標の一つとなっているイベントである。さらに、地域に根付いた学校と共催して本ロボットコンテストを開催することで、全国でのプログラミング教育を推進していきたいと考えている。

### 2. 大会要項

[大阪大会]

日程 :2019 年 3 月 27 日(木)

場所 :大阪工業大学 梅田キャンパス

[東京大会]

日程 :2019 年 3 月 30 日(月)

場所 :大田区産業プラザ PiO

運営 :(共催)株式会社アフレル

[東京大会]日本工学院専門学校

[大阪大会]大阪工業大学

後援 :NPO 法人 WRO Japan

### 3. 参加予定人数

大会参加者 400 チーム 1320 名(東京 240 チーム / 大阪 160 チーム)

総来場者見込数 1500 名(東京 1000 名・大阪 500 名)

※見学来場者は入場無料

### 4. 募集要項

申込方法:Webページからの事前申込

チーム構成:各部門においてチーム単位で参加

1 チームにつき、選手 2~3 名とコーチ 1 名(20 才以上)

参加資格:大会開催時に小学生、中学生、高校生及び専門学校・大学・高専などの学生

参加費 :1 名あたり 3,000 円(税抜)

使用機材:教育版レゴ® マインドストーム® EV3

TETRIX®

※プログラミング内容を見る競技としているため、機材スペックの差が出ないように使用機材は同じものを設定している。

## 5. スケジュール

開催決定情報は Web ページに掲載予定(<https://afrel.co.jp/afrelspringcup2020>)

11 月 1 日 web ページ公開・競技ルール公開

11 月 11 日 参加申込開始

以降申込締め切りまで、募集のための下記の告知方法を活用する

2019 年

2 月上旬 当日スケジュールの公開

2 月 15 日 申込〆切

3 月 27 日 大阪大会の開催

3 月 30 日 東京大会の開催

## 6. 告知方法

- A) イベント公式ホームページの作成
- B) 日本工学院専門学校・大阪工業大学(共催)を通じての告知
- C) 媒体各社へのリリースの配信
- D) 後援自治体の小学校への案内
- E) 後援を受けている NPO 法人 WROJapan を通じての告知協力

## 7. 告知製作物

ホームページ(<https://afrel.co.jp/afrelspringcup2020>)

A4 サイズチラシ(予定) / B2 サイズポスター(予定)

## 8. 主催(株式会社アフレル)の役割

イベント企画・準備・参加者管理・当日運営

## 9. 当日の運営体制

アフレルスプリングカップ事務局を中心として、下記スタッフを受付・誘導・競技運営(審判等)に担当に分けて運営する。

- ・株式会社アフレル社員
- ・各共催学校の学生
- ・学生アルバイトスタッフ
- ・後援の NPO 法人 WROJapan からのボランティアスタッフ
- ・外部協力会社のスタッフ

東京大会 約 100 名 / 大阪大会 約 70 名 配置予定

10. イベント当日の安全対策

- ・イベント会場内へ看護師の配置
- ・応急手当簡易セットの用意
- ・イベント保険(身体障害用)の加入

11. 事業予算計画

別紙「アフレルスプリングカップ 2020 収支予算書」をご確認ください。

12. 昨年実績

[東京大会]

日程 :2018 年 3 月 26 日(火)

場所 :大田区総合体育館メインアリーナ

[大阪大会]

日程 :2018 年 3 月 28 日(木)

場所 :大阪工業大学 梅田キャンパス

運営 :(共催) 株式会社アフレル

[東京大会]日本工学院専門学校

[大阪大会]大阪工業大学

後援 :NPO 法人 WRO Japan

大田区

大田区教育委員会

大阪府教育委員会

参加数 :224 チーム 657 名(コーチ含む・東京 142 チーム / 大阪 82 チーム)

来場者数:約 550 名(東京 約 300 名 / 大阪 約 250 名)

以上

## 事業予算書

事業名 アフレルスプリングカップ2020

団体名 株式会社アフレル

収 入 単位：円		支 出 単位：円	
参加費	¥1,820,000	ロゴ製作	¥0
スポンサー費	¥1,500,000	参加費手数料	¥130,400
事業費から充当	¥6,470,400	会場費	¥620,000
		機材運搬	¥150,000
		賞状・記念品製作費	¥30,000
		参加証製作費	¥10,000
		参加賞製作費	¥200,000
		備品製作費	¥500,000
		当日スタッフ人件費	¥1,000,000
		準備スタッフ人件費	¥4,550,000
		演出進行費	¥2,500,000
		予備費	¥100,000
計	¥9,790,400	計	¥9,790,400

(備 考)

# 株式会社 アフレル

## 定 款

### 第1章 総 則

(商 号)

第1条 当社は、株式会社アフレル と称する。

(目 的)

第2条 当社は、次の事業を営むことを目的とする。

- 1 人材育成のための教育事業
- 2 インターネットを利用する情報システム及び通信ネットワークの企画、設計、運用、保守に関する業務
- 3 コンピュータソフトウェアの研究、開発及び販売
- 4 コンピュータ及び周辺機器の開発、製造並びに販売
- 5 コンピュータ技術者の企業又は個人への派遣業
- 6 書籍、印刷物及びコンピュータグラフィックス、マイクロフィルム、ビデオテープ等各種映像物の企画、製作、出版並びに販売
- 7 情報処理サービス業及び情報提供サービス業
- 8 各種イベント、セミナー、講演会の企画及び開催
- 9 前各号に附帯関連する一切の業務

(本店の所在地)

第3条 当社は、本店を 福井市 に置く。

(機 関)

第4条 当社は、株主総会及び取締役のほか、次の機関を置く。

1. 取締役会
2. 監査役

(公告の方法)

第5条 当社の公告は、官報に掲載する方法により行なう。

### 第2章 株 式

(発行可能株式総数)

第6条 当社が発行することができる株式の総数は2,000株とする。

(株券の発行)

第7条 当社の株式については、株券を発行する。



(株券の種類等)

第8条 当社の発行する株式は、すべて記名式とし、株券の種類は、1株券、10株券、100株券の3種類とする。

(株券不所持の申出)

第9条 株主が、その株式につき株券の所持を欲しない旨の申出をするときは、申出書に株券を添えて提出しなければならない。ただし、新たに発行される株式につき株券の所持を欲しない旨の申出をする場合には株券の添付を要しない。

② 株券の不所持の申出をした株主が株券の発行又は返還を請求するには、その旨の請求書を提出しなければならない。

(株式等の割当を受ける権利を与える場合)

第10条 株主に株式の割当を受ける権利を与えて、当社の発行する株式又はその処分する自己株式を引き受ける者の募集を行う場合において、当該募集事項及び会社法第202条第1項各号に掲げる事項は、取締役会の決議によって定めることができる。

(株式の譲渡制限)

第11条 当社の株式を譲渡により取得するには、取締役会の承認を受けなければならない。

(名義書換)

第12条 株式取得者が株主名簿記載事項を株主名簿に記載又は記録することを請求するには、法令に別段の定めがある場合を除き、当社所定の書式による請求書に署名又は記名押印し、株券を提示しなければならない。

(質権の登録・信託財産の表示)

第13条 当社の株式につき、質権の登録又は信託財産の表示を請求するには、当事者が署名又は記名押印し、これに株券を添えて提出しなければならない。その登録又は表示の抹消についても同様とする。

(株券等の再発行)

第14条 株券の分割・併合、汚損等の事由により株券の再発行を請求するには、当社所定の書式による請求書に署名又は記名押印し、これに株券を添えて提出しなければならない。

② 株券の喪失により、その再発行を請求するには、株主当社所定の書式による券喪失登録申請書に署名又は記名押印し、これに必要な書類を添えて提出しなければならない。

(手数料)

第15条 前3条に定める請求をする場合には、当社所定の手数料を支払わなければならない。

(基準日)

第16条 当社は、毎事業年度末日の最終の株主名簿に記載又は記録された議決権を有する株主(以下、「基準日株主」という。)をもって、その事業年度に関する定時株主総会において権利を行使することができる株主とする。

② 前項のほか、株主又は登録株式質権者として権利を行使することができる者を確定するため必要があるときは、取締役会の決議により、臨時に基準日

を定めることができる。ただし、この場合には、その日を2週間前までに公告するものとする。

(株主の住所等の届出)

第17条 当会社の株主、端株原簿に記載された端株主及び登録された質権者またはその法定代理人若しくは代表者は、当会社の定める様式により、その氏名、住所及び印鑑を当会社に届け出なければならない。ただし、署名のある外国人は、署名鑑をもって印鑑に代えることができる。

② 前項に掲げる者が日本国内に住所及び居所を有しないときは、日本国内に仮住所を定め、住所に代えてこれを届け出または日本国内に住所若しくは居所を有する代理人を定め、その代理人につき前項の届け出をしなければならない。

③ 前二項の規定により届け出た事項に変更を生じたときは、変更された事項を届け出なければならない。

### 第3章 株主総会

(招集)

第18条 当会社の定時株主総会は、毎事業年度末日の翌日から3ヶ月以内に招集し、臨時株主総会は、必要に応じてこれを招集する。

② 株主総会は、法令に別段の定めがある場合を除くほか、取締役会の決議により取締役社長がこれを招集する。取締役社長に事故若しくは支障があるときは、あらかじめ定めた順序により、他の取締役がこれを招集する。

③ 株主総会を招集するには、会日より1週間前までに、株主に対して、召集通知を発するものとする。

(議長)

第19条 株主総会の議長は、社長がこれに当たる。社長に事故があるときは、あらかじめ取締役会の定める順序により他の取締役が議長となる。

② 取締役全員に事故があるときは、出席株主のうちから選出された者がこれに代わる。

(決議の方法)

第20条 株主総会の決議は、法令又は定款に別段の定めのある場合を除き、出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数をもって決する。

(議決権の代理行使)

第21条 株主は、他の株主を代理人として議決権を行使することができる。この場合は、総会毎に代理権を証する書面を提出しなければならない。

② 株主は、前項の代理権を2人以上の者に代理させてはならない。

(株主総会議事録)

第22条 株主総会議事録については、法務省令の定めるところにより、その経過の要領およびその結果等を記載又は記録し、議長、出席した取締役および監査役がこれに記名押印又は電子署名を行う。

## 第4章 取締役、代表取締役及び取締役会

### (取締役の員数)

第23条 当社の取締役は、3名以上、5名以内とする。

### (取締役の選任)

第24条 当社の取締役の選任は、株主総会において議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数をもって行う。

② 当社の取締役の選任については、累積投票によらないものとする。

### (取締役の任期)

第25条 取締役の任期は、選任後1年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとする。

② 補欠又は増員で就任した取締役の任期は、他の取締役の任期の満了すべき時までとする。

### (取締役会の招集及び議長)

第26条 取締役会は、法令に別段の定めある場合を除くほか、代表取締役がこれを召集するものとし、その通知は、会日の3日前に発するものとする。ただし、緊急の必要があるときは、この期間を短縮することができまたは全員の同意あるときは省略することができるものとする。

② 取締役会の議長は、社長がこれに当たる。社長に事故があるときは、あらかじめ定める順序により、他の取締役がこれに代わる。

### (取締役会の決議方法)

第27条 取締役会の決議は、議決に加わることができる取締役の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

### (取締役会の決議の省略)

第28条 取締役が、決議の目的である事項について提案した場合において、当該提案について議決に加わることができる取締役の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の取締役会の決議があったものとみなす。

### (取締役会の開催)

第29条 代表取締役及び業務を執行する取締役は、3ヶ月に1回以上、自己の職務の状況を取締役に報告しなければならない。

② 取締役又は監査役が、取締役および監査役の全員に対して取締役会に報告すべき事項を通知したときは、当該事項を取締役に報告することを要しない。ただし、前項に定める報告についてはこの限りでない。

### (取締役会議事録)

第30条 取締役会における議事の経過の要領およびその結果は、法令に定める事項を記載又は記録し、出席した取締役及び監査役がこれに記名又は電子署名を行う。

### (代表取締役)

第31条 当社に社長1名を置き、取締役会の決議により、取締役の中からこれを

選任する。社長は会社を代表し、会社の業務を統括する。

② 社長に事故があるときは、取締役会においてあらかじめ定めた順序により他の取締役が社長の業務を代行する。

## 第5章 監査役

(監査役の数)

第32条 当社は、監査役1名以上を置く。

(監査役の選任)

第33条 当社の監査役の選任は、株主総会において議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数をもって行う。

(監査役の任期)

第34条 監査役の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとする。

② 任期満了前に退任した監査役の補欠として選任された監査役の任期は、前任者の任期の残任期間と同一とする。

(監査範囲)

第35条 当社の監査役の監査範囲は、会計に関するものに限定する。

## 第6章 計算

(事業年度)

第36条 当社の事業年度は、毎年8月1日から翌年7月31日までとする。

(剰余金の配当)

第37条 剰余金の配当は、毎事業年度末日現在における株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対して行う。なお、未払いの剰余金の配当には、利息を付さない。

(中間配当)

第38条 当社は、株主総会の決議により、事業年度末日の6ヶ月前の応答日の株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対し、中間配当を行うことができる。

(剰余金の配当の除斥期間)

第39条 剰余金の配当がその支払提供の日から満3年を経過しても受領されないときは、当社はその支払の義務を免れるものとする。

## 第7章 附則

(設立に際して発行する株式)

第40条 当社の設立に際して発行する株式の総数は、普通株式180株とし、1

株の発行価格は金10万円とする。

(最初の営業年度)

第41条 当会社の最初の事業年度は当会社成立の日から平成18年7月31日までとする。

(最初の取締役及び監査役の任期)

第42条 当会社の最初の取締役及び監査役の任期は、就任後1年内の最終の決算期に関する定時株主総会の終結の時までとする。

以上、当会社の現行定款原本と相違ない。

2019年11月29日

株式会社 アフレル

代表取締役 小林靖英

令和1年10月24日

団体構成員名簿

申請団体名 株式会社 アフレル

氏名	役職	所属	所属 役職名
小林 靖英	代表	株式会社アフレル	代表取締役社長
山口 俊治	取締役	株式会社アフレル	副社長
相崎 隆子	取締役	株式会社アフレル	本社支配人
豊嶋 貴秋	企画・運営責任者	株式会社アフレル	東京副支社長
吉村 真由子		株式会社アフレル	経営企画部
谷口 花菜子		株式会社アフレル	経営企画部
山岸 華子		株式会社アフレル	イベントデザイン
高橋 麻衣子		株式会社アフレル	イベントデザイン
平谷 恵里		株式会社アフレル	ファーストセンター
西村 咲耶		株式会社アフレル	ファーストセンター
伊藤 知恵		株式会社アフレル	ファーストセンター
関 穰子		株式会社アフレル	ファーストセンター
檀山 桐子		株式会社アフレル	ファーストセンター
吉田 征史		株式会社アフレル	大阪副支社長
山本 哲広	企画・運営責任者	株式会社アフレル	大阪副支社長
北澤 奎太		株式会社アフレル	EdEソリューション
鈴木 優介		株式会社アフレル	EdEソリューション
田辺 優都		株式会社アフレル	文藝ソリューション
森口 嵩之		株式会社アフレル	文藝ソリューション
小林 理江		株式会社アフレル	文藝ソリューション
島本 直		株式会社アフレル	HiTechソリューション
春木 賢仁		株式会社アフレル	HiTechソリューション
長谷川 芳美		株式会社アフレル	HiTechソリューション
堅部 福文		株式会社アフレル	HiTechソリューション
矢野 翔平		株式会社アフレル	STEAMラーニングプログラム
矢部 玲子		株式会社アフレル	STEAMラーニングプログラム
五十嵐 由香里		株式会社アフレル	カスタマーセンター
水戸守 亜希		株式会社アフレル	カスタマーセンター
高崎 夏帆		株式会社アフレル	カスタマーセンター
林 優香		株式会社アフレル	カスタマーセンター
安川 はるな	企画・運営	株式会社アフレル	事業開発室
藤田 希和		株式会社アフレル	事業開発室
櫻井 隆		株式会社アフレル	コネクティブソリューション
田口 直樹		株式会社アフレル	事業開発室
藤本 大貴		株式会社アフレル	事業開発室

株式会社アフレル

〒918-823 福井県福井市問屋町3-111

〒103-000 東京都中央区日本橋小伝馬町2-8 新小伝馬町ビル5F

〒532-001 大阪府大阪市淀川区西中島3-7-8 NLC新大阪17号館302

Tel 0776-25-0303

Tel 03-6661-9251

Tel 06-4805-8788



# アフレックスロボットカップ

参加申込期間

2018 11.26日  
～ 2019 2.15日

## ロボコン新人戦!

教育版レゴ、マインドストーム、EV3、TETRIX®を利用した自律型ロボットコンテスト

東京大会

3.26日(火)

大阪大会

3.28日(木)

WRO®への出場を考えている方の  
力試しに最適

ロボコンに初めてトライする、  
主に初級者向け

WRO®のルールを  
簡易にした競技内容

※WRO…World Robot Olympiad の略称。世界中の子ども達が各々ロボットを製作し、プログラムにより自動制御する技術を競うコンテスト。

### 開催概要

## 東京大会

- 日時 2019年3月26日(火)
- 会場 大田区総合体育館メインアリーナ  
大田区東蒲田1丁目11番1号
- 主催 株式会社アフレル
- 共催 日本工学院専門学校
- 後援 大田区 / 大田区教育委員会

## 大阪大会

- 日時 2019年3月28日(木)
- 会場 大阪工業大学 梅田キャンパス  
大阪市北区茶屋町1番45号
- 主催 株式会社アフレル
- 共催 大阪工業大学
- 後援 大阪府教育委員会 / 大阪市教育委員会

### 部門

- 小学生ミドル部門
- 小学生エキスパート部門
- 中学生ミドル部門
- 中学生エキスパート部門
- 高校生ミドル部門
- 高校生エキスパート部門
- ARCミドル部門

### チーム構成

各部門においてチーム単位で参加  
1チームにつき、選手2~3名とコーチ1名(20才以上)

### 使用機材

教育版レゴ、マインドストーム、EV3  
TETRIX® (ARCミドル部門のみ)  
※ソフトウェア、プログラミング言語など、開発環境の制限はありません。

### 参加費

1名あたり3,000円【税抜】(選手、コーチ)  
※コーチが2チーム以上を兼務する場合、コーチの参加費は1名分です。

**入場無料** ロボコン見学歓迎! ぜひ当日会場までお越しください。

お問い合わせ

[afrelcup@afrel.co.jp](mailto:afrelcup@afrel.co.jp)

アフレックスpringカップ  
公式ページ

<https://afrel.co.jp/afrelspringcup2019>

アフレックスpringカップ

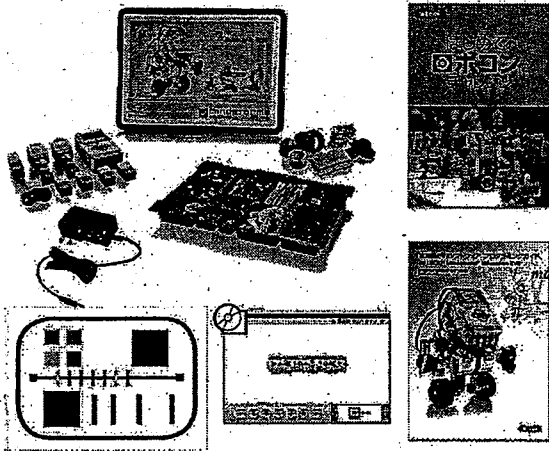
検索

# WROミドル競技、アフレスプリングカップチャレンジャーを応援!

## EV3 WRO2018ミドルチャレンジセット

型番: WRO18EVSET-MDC

価格: 69,840円(税抜) ▶ 特別価格 66,600円(税抜)



はじめて、WRO レギュラーカテゴリー ミドル部門にチャレンジするチーム向けのセットです。大会出場指定キット、課題攻略に向けた練習用コースに、技術要素が詰まったテキストが含まれています。ライトレースする、色を見分ける、物をつかむなど、ミドル競技の課題攻略に必要な要素が記載されています。特別価格で、出場者のみなさまを応援します!

### セット内容

- 教育版レゴ、マインドストーム、EV3基本セットV2 (SW付) [EVR45544S]×1セット
- DCアダプター [EVP45517]×1個
- はじめてのロボコンにチャレンジ [EVGRST01]×1冊
- 教育版EV3ソフトウェア プログラミングガイド [EVGEV30001]×1冊
- ミドルトレーニングコース (B0:合成紙) [WRC-M001]×1枚

### ご注意

※ 本商品はWRO出場者支援を目的とした特別セットです。対象者の方以外へは販売しておりませんので、ご了承ください。  
 ※ EV3ソフトウェアおよびEV3プログラミングアプリ内の【準備】で説明があるステッカーは、現バージョンのEV3基本セットに含まれておりません。EV3基本セットのバージョン変更後(時期未定)に含まれる予定です。何卒ご了承ください。詳細はWEBサイトをご参照ください。

## アフレスプリングカップ2019新規参加者応援企画

「WRO2018 ミドルチャレンジセット」ご購入で、「【特典A】大会事前:はじめてのロボコン講習会」または「【特典B】大会当日:EV3またはTETRIXの教材体験会」に参加費無料でご招待!この機会にロボコンにチャレンジしよう!

アフレスプリングカップ2019

大会 特別

**はじめてのロボコン講習会**

はじめてロボコン、アフレスプリングカップ2019にご参加(※)される方向け

※対象:【特典A】:2018/12/21(金)17時までにご注文された方

アフレスプリングカップ2019

大会 特別

**EV3/TETRIX教材体験会**

WRO2019やアフレスプリングカップ2020にご参加(※)される方向け

※対象:【特典B】:2019/3/8(金)17時までにご注文された方

詳細・ご購入はこちら ▶ <https://afrel.co.jp/product/wro-set>



## 世界最大級の学生ロボットコンテスト



開催概要	<p>対象 小学生、中学生、高校生、大学生 コーチを含めたチームでの参加となります。</p> <p>チーム編成 選手(児童・生徒)2~3名 + コーチ(20歳以上の大人)1名</p> <p>開催の流れ 国内予選会 7~8月頃 ▶ 国内決勝大会 WRO Japan 9月頃 ▶ 国際大会 WRO 11月頃</p> <p>※詳細は公式 WEB サイトをご確認ください。</p>
------	--

競技	<p>レギュラーカテゴリー 指定コース課題をクリアする、自己型ロボットによる競技。</p> <p>アドバンスドロボティクスチャレンジ レギュラーカテゴリーの兄弟分、17歳以上の学生対象。</p>
展示発表	<p>オープンカテゴリー 長年おなじみのロボット活劇の制作展示、発表。</p>

### 参加者の声

<https://afrel.co.jp/activity/wro>

## WRO参加の継続が、自信と目的意識を育む

福岡舞鶴高等学校 武田先生

### 文科部には多くない、試合に参加できるチャンス



技術情報部の活動として2007年からWROに参加しています。文科系の部活動で試合に参加できるチャンスは多くありません。WROへの参加はとても貴重な体験になります。課題をクリアするためには、トライ&エラーの繰り返しなので、忍耐力や精神力がついていきます。そして自分の思い通りに動いた時の達成感はたまりません。またチームで参加することでチームワークやリーダーシップなど人間関係における様々な要素を高める効果があると考えます。

### 教科の学習意欲と、部活動の目的意識

さらに、英語や数学といった教科の学習にも影響を及ぼします。例えば、毎年1月に発表される課題は英語版。必要性を感じ勉強するきっかけになります。またライトレースのプログラム作成にはPID制御を利用しますが、Dおよび制御で微分積分の概念が修得でき、数学を学ぶ目的がわかります。WRO参加を重ねることで確実に変ったことは、頑張れば全国大会や国際大会に行けるという自信と、そこを目指して活動しているんだという目的意識です。



お問い合わせ、お見積り、相談等、お気軽にご連絡ください。



✉ [info@afrel.co.jp](mailto:info@afrel.co.jp)

☎ 0776-25-0303

FAX 0776-25-0309

本社・カスタマーセンター 〒918-8231 福井県福井市問屋町3-111

<https://afrel.co.jp>

東京支社 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町2-8 新小伝馬町ビル5F 大阪事業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島3-7-8 NLC新大阪17号館302

正規代理店

詳しくは →

アフレル

検索



LEGO, the LEGO logo, MINDSTORMS and the MINDSTORMS logo are trademarks of the LEGO Group. ©2018 The LEGO Group.